

2022年新春のご挨拶

一般社団法人 ロシアNIS貿易会
会長 飯島 彰己

新年、明けましておめでとうございます。

一般社団法人ロシアNIS貿易会会長の飯島です。

例年、政府関係者、会員、対象国の大使等をお招きして、新春懇親パーティを開催しておりますが、今年はオミクロン株の感染が懸念されているため、中止とさせていただきます。昨年の令和3年新春懇親パーティに引き続き中止となりますが、ご理解の程よろしくお願いたします。パーティ開催に代え、ここに新年のご挨拶を申し上げます。



一昨年世界経済は、新型コロナという未知なる脅威に遭遇しリーマンショック以来となる大きな落ち込みを経験しました。人々の働き方も見直しをせざるを得なくなり、インターネットを活用した在宅勤務や会議システムの活用が身近なものとして定着しました。ただ、新型コロナの流行が波を描きながらも鎮静化の方向に向かっていることもあり、昨年来経済活動は徐々にではありますが正常化しつつあります。新しい変異株の出現により先行きに不透明感が出始めているのも事実ですが、正常化に向けた歩みが今後も着実に続くことを期待しております。

経済活動の正常化は日本とロシアNIS諸国との貿易の数字にも反映されており、相手国により格差はあるものの、全体としてみた場合には昨年1～10月期の貿易額は前年同期比で22%増加いたしました。

日露の経済関係に関しましても、一定の改善傾向が観察されております。たとえば、一昨年は日露経済関係にとって重要な意味を持つ「東方経済フォーラム」がコロナ禍の影響で中止されましたが、昨年はハイブリッド方式ではありますが2年ぶりに9月に開催されました。また、昨年10月に岸田内閣が発足した直後に、電話での日露首脳会談が行われました。

経済活動は徐々に正常化しているとはいえ、コロナ禍による渡航規制は続いており、一昨年同様昨年も当会の事業は様々な制約を受けることになりました。当会では、そのような状況にあってもロシアNIS諸国からの要望に応えると同時

に、会員各社へのサービスを拡充していくため、インターネットを活用するなどして、従来にない形での事業継続を追求してきております。

具体的には、2月には「中央アジア・バーチャルEXPO (CAVEX)」、6月には「サントペテルブルグ国際経済フォーラムー日露ビジネス対話ー」、8月には「産業協力・企業間交流セミナー ロシア・カザフスタンにおける脱炭素社会に向けた取組」、「ロシア・サマラ州貿易投資セミナー」、9月には「東方経済フォーラムー日露ビジネスセッションー」、「ロシア・モスクワ州貿易投資セミナー」、10月には「Beauty Fair Japan 2021*Hybrid」、11月には「日本の木材加工機械のオンライン展示会」、「大サントペテルブルグ圏貿易投資セミナー」、「ロシア・アムール州貿易投資セミナー」、12月には「産業協力・企業間交流セミナー サハリン州の水素プロジェクトとカーボンニュートラル戦略」等をオンライン、又は、オフライン及びオンラインを併用したハイブリッド形式で開催し、多数の参加者を得て好評をいただくことができました。

昨年当会が実施したこれらのフォーラム、セミナー、展示会等の各事業においては、政府関係者をはじめ、在日各国大使館、多くの会員企業の皆様に多大なるご協力を賜りました。この場をお借りして改めて皆様方のご協力に対して御礼申し上げます。

最後になりましたが、一日も早くコロナ禍が終息し、本年が皆様方にとりまして良い年になりますようにお祈り申し上げますとともに、ますますのご発展とご多幸を祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。